

2023年6月9日

株式会社 料理通信社

**料理通信社は、国連とSDGメディア・コンパクト加盟社による  
共同キャンペーンに参加します。  
「1.5°Cの約束 - いますぐ動こう、気温上昇を止めるために。」**

いますぐ動こう、気温上昇を止めるために。

# 1.5°Cの約束



株式会社 料理通信社（本社：東京品川区、代表取締役：堀越欣也）は、国連広報センターが「SDGメディア・コンパクト」に加盟する日本のメディア有志とともに、気候変動対策のアクションを呼び掛けるキャンペーン「1.5°Cの約束 - いますぐ動こう、気温上昇を止めるために。」に今年も参加いたします。“世界の平均気温上昇を産業革命以前と比較して1.5°Cに抑える”ことを目指し、情報発信を通じて、気候変動に歯止めをかけるための具体的なアクションを提示し、個人や組織に行動変容を促します。

なお、本キャンペーンは、個人レベルでの気候アクションを呼びかける国連本部の「ActNow」グローバル・キャンペーンの一環として展開されます。料理通信では、「ActNow」で提示されている“私たちにできる10の行動”を例に、暮らしの中で実践できる具体的な方法を“食”を切り口に伝えてまいります。

## 〈 気候変動の抑制に関わるアクションを伝えるコンテンツ例 〉

■「地産地消」や「廃棄食品を減らす」など気候変動の抑制に向けた世界の取り組みをレポート。

[https://r-tsushin.com/sdgs/select\\_local\\_product/](https://r-tsushin.com/sdgs/select_local_product/)

[https://r-tsushin.com/sdgs/select\\_foodloss/](https://r-tsushin.com/sdgs/select_foodloss/)

■植物性食材を主体とする「プラントベースレシピ」、食品ロスを出さない「レスキューレシピ」、電気やガスを使わない「パワーオフレシピ」など、レシピを軸に個人レベルでの気候アクションを考える連載を実施。

[https://r-tsushin.com/recipe/series/plantbased\\_recipe/](https://r-tsushin.com/recipe/series/plantbased_recipe/)

[https://r-tsushin.com/recipe/series/rescue\\_recipe/](https://r-tsushin.com/recipe/series/rescue_recipe/)

## 〈 なぜ、1.5°C？ なぜ、“いますぐ”動く必要がある？ 〉

- 世界の平均気温の上昇を産業革命以前と比べて 1.5°Cに抑えることによって、多くの気候変動の影響が回避できます (※1)。
- 1.5°C目標を維持するために、世界は 2030 年までに 2010 年比で二酸化炭素排出量を 45%、2050 年ごろに実質ゼロにまで削減する必要があります (※2)。
- しかし、現時点での各国の温室効果ガス削減目標では、排出量が 2030 年には 2010 年比で 14%近く増加することになります (※3)。
- 世界の平均気温はすでに 1.1°C上昇しています (※4)。
- 2022 年から 2026 年までの 5 年の間に気温上昇が 1.5°Cを超えてしまう可能性は 50%近くと発表されました (※5)。

※1,2 気候変動に関する政府間パネル (IPCC) が 2018 年に発表した特別報告書『1.5°Cの地球温暖化』より。

※3 2021 年 11 月に国連気候変動枠組条約 (UNFCCC) 事務局が発表した「自国が決定する貢献 (NDC)」に関する統合報告書 (アップデート版) より。

※4 2021 年 8 月に発表された IPCC 第 1 作業部会の報告書『気候変動 2021：自然科学的根拠』より。

※5 2022 年 5 月に国連の世界気象機関 (WMO) が発表した報告書『WMO Global Annual to Decadal Climate Update for 2022-2026』より。

この緊急事態を前に、気候キャンペーン「1.5°Cの約束 - いますぐ動こう、気温上昇を止めるために。」は 2022 年 6 月 17 日に初めて始動。今年、2 年目を迎えました。

(参考リンク)

国連広報センタープレスリリース (2022 年 6 月 17 日付)

[https://www.unic.or.jp/news\\_press/info/44283/](https://www.unic.or.jp/news_press/info/44283/)

国連広報センタープレスリリース (2023 年 3 月 20 日付)

[https://www.unic.or.jp/news\\_press/info/47272/](https://www.unic.or.jp/news_press/info/47272/)

国連広報センター「気候変動と国連」

[https://www.unic.or.jp/news\\_press/info/climate\\_change\\_un1/](https://www.unic.or.jp/news_press/info/climate_change_un1/)

## 〈 国連広報センターと参加社の決意表明 〉

「世界の平均気温の上昇を産業革命以前に比べて 1.5°C に抑える」ために、  
国内メディアが結集し、力を合わせ、新たな取り組みをはじめ。  
そんな大きな一歩を、昨年私たちは踏み出した。  
でも、それ以上のスピードで気候変動は進んでいる。事態はむしろ悪化している。

もう一度、自分たちに問いかけよう。  
この危機を乗り越えるために、もっとメディアにできることはないか？  
CO2 をはじめとする温室効果ガスを減らすアクションを、  
自分たちはもちろん、日本の人に、企業に、自治体に、政府に、  
取り組んでもらうために何が必要か？

私たちにできることは、きっとまだまだあるはずだ。

いまずぐ動こう、気温上昇を止めるために。

1.5°C の約束 

### ■ 「SDG メディア・コンパクト」と料理通信社の加盟について

2018 年 9 月に国連が世界中の報道機関とエンターテインメント企業の資源と創造力を持続可能な開発目標 (SDGs) の推進に動員するために発足し、300 社近くが加盟しています。料理通信社は 2020 年 5 月、食を専門とする国内メディア初の加盟社となりました。

料理 The Cuisine Magazine 通信

料理通信社は Web サイト「料理通信」の運営を通して国内外の様々な食情報を発信するメディアです。

【本リリースに関するお問い合わせ】株式会社 料理通信社 〒140-0002 東京都品川区東品川 2-2-43

担当：浅井 TEL：090-9841-8929/e-mail：[sdgs@r-tsushin.com](mailto:sdgs@r-tsushin.com) URL：<https://r-tsushin.com/>